

【^{きづか}気遣いではなく、“木づかい運動”とは？】

相手に気を遣う^{づか}=^{きづか}気遣いではなく、木を使う=“木づかい運動”が日本で広がりを見せています。「木づかい運動」とは、暮らしに木材の製品をどんどん取り入れて、木材を利用することにより森を育てるエコ活動です。

^{りんやちょう}林野庁では、国産材を国民のみなさんにより広く利用してもらうために、2005年度からは国民運動として「木づかい運動」を強化してきました。

二酸化炭素の吸収や国土を災害から守るといった、森林のもつ多くの働きを発揮させるためにも、木材を使って森を守り育てることは大切なことなのです。木を使うことからすべてが始まります。

そして、特に毎年10月を「木づかい推進月間」として集中的に取り組みを実施することとしています。みなさんは、この国の取り組みを知っていましたか？